

令和7年度 教育実習申込について

令和6年6月
岐阜県立本巣松陽高等学校

来年度（令和7年度）の教育実習について、申込条件にあてはまる方は、手順に従い、期限内に申し込みを行ってください。

申込条件

- (1) 原則として本校卒業生であること。
- (2) 将来教職に就くという強い意志を持ち、健康で教員としての適性を有する者。
- (3) 高等学校での実習を必要とする者。
- (4) 本校の定める実習期間（2週間または3週間）の間に本校の指示に沿った実習が可能な者。
- (5) 実習年度において、原則として最高学年に属する者。
- (6) 実習教科（科目）は、原則として大学等における専門分野であること。
- (7) 服装や日常の生活態度について、教師としての自覚の下に行動できる者。

申込手順

【仮受付】（来校による）

- (1) 以下の期間内に本校に電話し、教育実習担当者と来校日時を設定する。
期間：令和6年7月1日（月）～令和6年8月30日（金）のうち、
土日祝日と8月9日（金）～16日（金）を除く平日の8：30～16：45
TEL 058-324-1201
※担当者が授業等の校務で対応できない場合は、連絡先をお伺いすることがあります。
- (2) 設定した日時に来校し、仮受付を完了させる。持ち物は以下の通り。
 - ア 学生証の写し
 - イ 印鑑
 - ウ 筆記用具（書類記入に使用できる黒インクのペンを含む）
 - エ 教育実習申込書（次ページの書類をA4片面で印刷し、事前に記入して持参）
 - オ 大学からの各種書類（所属大学から本校宛の教育実習に関する書類全て）
※学部・学科・学生番号・氏名など必要事項は黒ペンで記入しておくこと。

【本申込】（来校もしくは郵送による）

- ・仮受付時に指示された提出書類を、郵送または来校にて教育実習担当者へ提出する。
提出期限：令和6年9月27日（金）必着

留意事項等

- (1) 申込は面接を兼ねる。ふさわしい服装、頭髪で臨むこと。
- (2) 「教育実習申込書」の記入に不明な点等がある場合、空欄のまま持参し、来校時に記入する。
- (3) 本申込時の提出書類に、全員に作文を課す。題目等は仮受付時に指示がある。
- (4) 総合的に検討し、受け入れの可否を決定する。受け入れ可能数を超える場合は抽選等を行うことがある。
- (5) 教科によっては受け入れできない場合がある。また、理科や地理歴史などの科目については、希望通りにならないことがある。
- (6) 教育実習の内諾は令和6年11月頃に所属大学宛に行う。その後、岐阜県教育委員会の承認を得て、正式な受け入れの可否を令和7年3月末までに行う。
- (7) 実習内諾（承諾）後においても、実習生としてふさわしくない行為があれば、内諾（承諾）を取り消すことがある。
- (8) 仮受付及び本申込後に変更事項が生じた場合は、直ちに教育実習担当者まで連絡すること。
- (9) 申込書等に記入された個人情報、教育実習以外の目的には使用しない。

別記様式1（太枠内のみ記入して持参）

令和7年度教育実習申込書

仮受付
NO.

ふりがな 氏名 生年月日	印（男・女） 昭和・平成 年 月 日生 今年度末（ ）歳	
高校卒業年 担任氏名	高等学校 年3月卒	高校3年次のクラス・担任氏名 組 先生
大学名 学部学科名	大学 年4月入学	学部 学科 現在 第 学年（回生）
教科名 （科目名）※1	教科（ ） 科目（ ）	
実習期間 ※2	2週間 3週間 （どちらかに○を付す）	
住所	〒 電話番号（ ） -	
下宿先 上記と異なる場合 のみ記入する	〒 電話番号（ ） -	
緊急連絡先		
申込日	年 月 日	
仮受付者		
備考		

岐阜県立本巣松陽高等学校長 様

上記のとおり 令和 7年度教育実習を申し込みますのでお願いいたします。

氏名（自署）

※1…地歴公民、理科のみ教科名と科目名を記入する。

※2…原則2週間。3週間の場合は持参時に理由を確認する。